

「約束手形用法」 新旧対照表

(下線部分が改正箇所。)

新	旧
1. <u>この手形用紙は、当店における貴方名義の当座勘定にかぎり使用し、他の当座勘定に使用したり、他人に譲り渡すことはしないでください。</u>	1. (1) <u>この手形用紙は当店を支払い場所として手形をお振出しになる場合にのみご使用ください。</u> (2) <u>この手形用紙を用紙のままで他人（第三者）に譲り渡すことは絶対にしないでください。</u>
2. <u>手形のお振出しにあたっては、金額、住所、支払期日を明確に記入し、記名なつ印に際しては、当店へお届けのご印章を使用してください。住所の記載があれば振出地の記入は省略することができます。なお、改ざん防止のために消しにくい筆記具を使用してください。</u>	2. <u>手形用紙は大切に保管、管理し、一枚でも失われることのないようご注意ください。</u>
3. <u>お振出しの記名押印にあたっては、住所を必ず記載し、当店にお届けのご印章をご使用ください。なお、住所の記載によって振出地の記載は省略することができます。</u>	3. <u>振出日、受取人の記載は、手形要件となっておりますからできるだけ記入してください</u>
4. (1) <u>金額は所定の金額欄に記入してください。</u> (2) <u>金額をアラビア数字（算用数字、1、2、3…）で記入するときは、チェックライターを使用し、金額の頭には「¥」を、その終わりには「※」、「★」などの終止符号を印字するほか、3桁ごとに「,」を印字してください。</u>	4. (1) <u>金額はチェックライターをご使用ください。</u> (2) <u>前項によらない場合は、必ず漢文字で記入してください</u>

新	旧
<p>なお、文字による複記はしないでください。</p> <p>(3) 金額を文字で記入するときは、文字の間をつめ、<u>下表の文字一覧のとおり改ざんしにくい文字</u>を使用し、金額の頭には「金」を、その終りには「円」を記入してください。<u>また、崩し字は使用せず、楷書で丁寧に記入してください。</u></p> <p>(4) 金額欄には、第2項または第3項に掲げる事項以外の記入は一切行わないでください。特になつ印や金額の複記が金額欄に重なることがないようにしてください。</p>	<p>(3) <u>振出日、受取人、支払期日等の記載は手形要件となっておりますので、なるべくご記入のうえお振出しください。</u></p> <p>(新設)</p>
<p>5.</p> <p>金額を誤記されたときは、訂正しないで新しい手形用紙を使用してください。金額以外の記載事項を訂正するときは、訂正個所にお届け印をなつ印してください。<u>ただし、訂正の記載やなつ印が、金額欄、信用組合名に重なることがないようにしてください。</u></p>	<p>5.</p> <p>(1) <u>手形面の記入にあたっては改ざん等の予防に十分留意し、必ず消しにくい筆 記具を用い、鉛筆等容易に消しうる筆記具は用いてください。</u></p> <p>(2) <u>金額を誤記されたときは、訂正しないでなるべく新しい手形用紙をご使用ください。</u></p> <p>(3) <u>振出日、受取人、支払期日等の記載は手形要件となっておりますので、なるべくご記入のうえお振出しください。</u></p>
<p>6. 手形用紙の右上辺、右辺ならびに下辺（クリアーバンド）などの余白部分（下図斜線部分）は<u>使用しないでください。</u></p> <p>7. 手形用紙は大切に保管し、万一、紛失、盗難などの事故があつたときは、当行所定の用紙によりただちに届出してください。</p>	<p>7. 手形用紙に右上辺、右辺ならびに下辺（クリアーバンド）等の余白部分（下図斜線部分）は<u>お使いにならないでください。</u></p> <p>新設</p>
<p>8. 手形用紙は、当行所定の受取書に記名なつ印（お届け印）のうえ請求してください。</p>	<p>6. 手形用紙を必要とされる場合には、当組合所定の受取書にお届けのご印章によって記名押印のうえご請求ください。</p>

新	旧
9. <u>自署によるお取引の場合は、記名なつ印にかえ自署してください。</u> <u>い。ただし記載事項の訂正には姓だけをお書きください。</u>	新設

●金額を文字で記入する場合に使用する文字一覧

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	100	1,000	10,000																			
漢数字	壹	壱	弐	弐	貳	貳	參	參	四	泗	肆	五	伍	六	陸	七	柒	質	八	捌	九	玖	拾	仕	百	陌	值	壬	任	阡	万	萬

〈その他〉 金、円、圓（円の異体字）、億

※お取扱い上の誤り防止等のため、上表以外の異体字、崩し字のご使用はお控えください。

以上